

第 17 回膝 OA と運動・装具療法セミナー プログラム

日時 : 2023 年 2 月 24 日 19 時～21 時
大会長 : 名倉武雄 慶應義塾大学 医学部 運動器生体工学寄付研究講座 特任教授
大会テーマ : 「早期膝 OA の評価とリハビリテーション」

座長 名倉武雄 慶應義塾大学 医学部 運動器生体工学寄付研究講座 特任教授
出家正隆 広島市立広島市民病院 副院長・愛知医科大学 整形外科学講座 名誉教授

講演 1	<p>早期変形性膝関節症の MRI 所見の特徴と進行危険因子に関する縦断的疫学研究</p> <p>佐々木英嗣 弘前大学大学院医学系研究科整形外科講座 助教</p> <p>(講演概要) 地域住民健診への参加者を対象に MRI 検査を行い、X 線学的 OA 変化には乏しいが、膝痛を有する早期膝 OA の画像的特徴を調査した。早期膝 OA 有病者では半月病変、骨、髄病変、滑膜炎が重要な所見であり、治療介入の標的になると考えられた。</p>
講演 2	<p>早期変形性膝関節症の動態評価～住民検診から得た知見～</p> <p>西野勝敏 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター 健康・スポーツ部門 主任</p> <p>(講演概要) 我々は、ある地域の膝 OA コホート研究を長年行ってきており、10 年前から歩行解析と下肢の筋力測定も評価している。この活動によって得られた様々な知見から、早期膝 OA の特徴を紹介する。</p>
講演 3	<p>画像とバイオメカからみた早期膝 OA の病態 -立位 CT を中心に-</p> <p>原藤健吾 慶應義塾大学医学部整形外科教室 専任講師</p> <p>(講演概要) われわれは 2002 年に Motion capture system を導入し、現在も膝 OA の評価として臨床応用している。更に、2017 年には荷重位 CT を導入し、早期 OA の画像評価にも取り組んでいる。本セミナーではこれまでの研究成果を紹介したい。</p>
講演 4	<p>早期 OA 症例の歩行動態とリハビリテーション</p> <p>浮城健吾 函館整形外科クリニック リハビリテーション科 副部長</p> <p>(講演概要) 三次元動作解析による歩行動態の結果から窺える変形性膝関節症例が有する機能不全について、また早期変形性膝関節症例に対する当院リハビリテーション部における取り組みについてお話をさせていただきます。</p>
総合討論	